

# OSAS project

ep1. team build

produced by system device technology

2020.05.12

rev0.00

# about OSAS

---

はじめまして。私は株式会社システムデバイステクノロジーの代表を務めております本田稔と申します。普段のKeynoteでは長い文章を書くことはございませんが、今回はWeb上に公開する資料となりますので、語らせていただきます。少しの間ですが、お付き合いのほどよろしくお願い申し上げます。

さて、昨今のIoTに関するベンチャー界隈の悩みについて話をしたいと思います。IoTとはInternet of Thingsの略で、簡単に言うと、これまでオフラインだったもの（机とか椅子とか時計とか）をインターネットに繋がられるようにしたらどんなビジネスができるだろう？というところから始まっている世界です。

現在はIoT拡大期に突入し、様々なベンチャー企業や大手企業の新規事業部などがIoTを用いたビジネスの検討をし、ローンチしている話をよく聞くかと思います。

次にそのビジネス構造を見ていくと、「サービス」と「ソフトウェア」と「ハードウェア」と大まかに分けると3つの階層に分けることができます。

いまの世の中の企業状況を見るとサービスに強い新規企業（新規事業部）、ソフトウェア（アプリケーション）に強い新規企業って実はかなり多いんです。しかし、昔から存在するハードウェアに強い新規企業はとて少ないんです。

ハードウェアに弱い。これが今のIoTビジネスをするベンチャーや大手の新規事業部の悩みです。では弱いと何が起きるのか。それは明確で、ビジネスを読み違えるんです。いま世の中にはスマートフォンを始め、高機能で低価格なハードウェアが私たちの生活を豊かにしてくれています。その結果、大きな勘違いが発生します。それは、「ハードウェアって安く作れるよね」という勘違いです。

# about OSAS

---

家電量販店に並ぶ高機能で低価格なハードウェアは、大量生産しているので安く作れます。さらにサブスクリプションモデルを活用して後で費用を回収しているから低価格で提供できるのです。裏を返すと、原価は高価格なのが普通なのです。これを理解せずに気軽にビジネスに参入しようとして失敗する事例を私もよく見てきました。

IoTのハードウェアを開発するコストは高い。開発期間も長い。一度作るとやり直しに工数とコストが大きくなる。これが世界でIoTの発展を遅らせている元凶であると思います。

そこで考えたのがIoTデバイス（ハードウェア）をもっと手軽に開発できる場所があればどうだろうか。ということです。独自のエコシステムを活用し、様々な企業が連携してサービスを提供する。提供企業は自社の業務の空き時間を活用してデバイス開発をするため、コストを低価格にできる。そしてその中心を関西に置く。それがOSASです。

OSASとはOsaka Start-up Accelerator Systemの略で、国内のベンチャー企業や新規ビジネスを検討している企業がIoTビジネスをリーンスタートアップできるように考えたプロジェクトです。

OSASにはハードウェア開発エコシステムを中心としていますが、それ以外にもアプリ開発、営業サポート、ピッチフォロー、調達サポート、ビジネスマッチングなどOSASネットワークを用いてビジネスを加速する環境を構築します。

「IoTビジネスをしたければ一回関西において」そう言える未来を私たちは作りたと思っています。

この資料を読んでいただいた貴殿と近い未来に世界をワクワクさせるビジネスを一緒にできることを心より祈っております。

ここまで読んでいただきまして誠にありがとうございました。

株式会社システムデバイステクノロジー

代表取締役 本田 稔

# company

---

name	株式会社システムデバイステクノロジー
est	2006年6月
pres	代表取締役 本田 稔
lineup	1. LSI設計開発事業部 エンジニア業界のアウトソース事業 2. フィオレンテ事業部 美容業界へのアウトソース事業 3. J-all事業部 IoT/AI設計開発、コンサルティング事業 4. TOTB事業部 新規事業推進
location	本社 大阪府大阪市西区新町1-28-3 四ツ橋グランスクエア4F 東京営業所 東京都中央区銀座1-23-10 4F

# change

「開発費が高い」  
認知度が低い 学生に人気  
資料ってどう作ればいいのかない

ウオークタフオー  
何回も 東京に行かないと仕事がない  
やり直せない 売り先を増やしたい  
起業したいがメンターがいない  
どうしたら採用方法がわからない  
いいかわからない  
コスト割高 HPがない  
開発着手までが長い SDT  
相手にしてくれない  
不安 経営者と繋がりたい

大手でもベンチャーマインドを持ちたい VC・銀行のコネクションがない  
営業方法がわからない 今の考えってあってるの?

「関西で狼煙を上げたい」  
開発費用がない 市場調査が弱い  
会社のことをもっと知ってほしい  
事にならないから不安

アイデアだけで起業できない 営業部門がない アイデアの出し方がわからない  
デバイスを作ために調達をしないといけない  
起業仲間を探したい ハードウェアを知らない 何から手をつけたらいいのか

時間がかかる



「リーンスタート」  
インフルエンサー活用で集客アップ  
テンプレートから検討 学生に

アジヤイ  
何回でも 関西のネットワークを活用  
チャンレンジ OSAS-Teamの顧客と繋がれる  
起業経験の 経験豊富なメンバーがメンター  
ある経営者が採用方法を提案  
相談に乗ってくれる  
OSASプロジェクトで小規模スタート  
お手頃価格 空き時間を使うからすぐにスタート  
曖昧でも対応してくれる  
ワクワク 経営者と繋がれる  
SDT  
開発から調達までサポート

「関西をリードする」  
一緒に営業してくれる 間違ったらすぐやり直し!  
指南しちのくろハを  
助成金の申請のサポート OSAS-Viewで市場が可視化  
ブログと一緒に作ってくれる

IoTデバイスを使って調達の活動ができる  
専門知識なくても起業できる 営業代行してくれる ビジネスフレームワークを教える  
同じ夢を持ったメンバーが集まる ハードウェアを知らなくても大丈夫 やるべきことが明確

すぐに手に入る

# service

---

## OSAS Hardware

ご要望に合わせたIoTデバイスを低価格/短TATで提供します

1. OSAS独自の汎用品デバイス（リーンスタートアップ）
2. お客様独自のオリジナルデバイス

## OSAS Software

IoTデバイスから得た情報を精査し表示するアプリケーションを提供します  
スマートフォン用アプリ / PCアプリ

## OSAS Finance

IoTビジネスを加速するための調達先の支援および獲得サポートをします

## OSAS Pitch

ビジネスを世界中に説明するためのプレゼンをサポートします

## OSAS Sales

IoTビジネスを発信する営業のサポートをします

## OSAS HR

ベンチャーの採用をサポートします

## OSAS SNS

企業の認知活動を支援するSNS発信をサポートします

## OSAS Network

OSASに参画している企業の経営者とネットワークが構築できます

# announce

---

OSASでは様々なパートナー企業様を探しております。  
Service Lineupの中でご協力可能な分野がある企業様は当社までご連絡くださいませ。  
参画費用はございません。ご興味ございましたらknockしていただけると幸いです。

## <連絡先>

Tel : 06-6578-5600 (担当 : 本田)

e-mail : [info@sysdt.com](mailto:info@sysdt.com)

Twitter : [@MinoruHonda2](https://twitter.com/MinoruHonda2)

logo

---

**OSAS**

Osaka  
Start-up  
Accelerator  
System